

平成26年度
研究発表会

小学部・小学校からの 情報移行



平成27年1月30日
中学部 井上文子

小学部からの情報

現在

- 個別の包括支援プラン，学習の記録
- 「ワークスタディ」 「総合的な学習の時間」の体験記録
- 引継ぎ資料

（一部の生徒は身体学習・給食の動画あり）

- 情報バンク（抽出生徒）

来年度から

- 全員の情報バンクが加わる予定



「中学部が知りたいこと」は何か

入学後すぐ

- 早く落ち着いた環境づくりをするために、学校生活の流れに沿った支援の仕方や配慮事項等の情報

例：「スケジュールを提示」

- 表示 文字？ 写真や絵？
- 提示場所 教室前？ ロッカー？
 机の上？ 個人用ボード？
- 情報量 1日分？ 半日分？ 今と次？
- 必要な場面は？



等 詳しく分かれると指導しやすい

例：個別課題について

- **場所** 環境設定は？
- **内容** 何を？どんなふう
- **量** 何種類？



学習内容だけでなく，環境設定や自立課題の構造化の様子も含めて情報がほしい。動画や写真があれば，よりよく分かり参考になる

不安定になる要因や対応の仕方

苦手なこと・嫌いなこと



主に「できる」情報を記載する個別の包括支援プランや学習の記録には載りにくい^{情報}が、特に欲しい

ワークスタディ・ 総合的な学習の時間 の体験・記録

ユニットづくりで

- 生徒をよく知る前担任が、その時の「できる」状況を見て書いた記録なので、グループを考える時に参考になる。
- 本人にとっても、体験することで中学生活の見通しを持ちやすくなる

引継ぎの時期

- 春休みに学部間で「小中引継ぎ」を行なってる



- 実際に授業が始まり生徒と接してから聞きたいことが出てくるため，入学後 1 ～ 2 か月後に前担任や担当に細かい点を聞きたい



- 今後は 5 ～ 6 月頃にも，小学部と生徒の情報交換をする場を設定したい

地域の小学校からくる生徒

- 教育相談での聞取り
- 2月小学校訪問での観察・記録
- 2月下旬 半日入学での観察・記録
- 保護者より
 - シート①（1日の流れ）
 - シート②（家族の願い）
 - シート③（生活地図）
- 春休みの家庭訪問

**保護者の考えや
願いを受け取る
ことは重要な
ことで役に立つ**

情報バンクについて①

本人の過去の検索ができる

- キーワード（例「カード」）で検索すると、関連する短期目標がたくさん出て、今までの経過が分かる
- 例えば「大便・拭く」「文字・読む」等キーワードを複数入れられるので、検索結果を絞ってみることができる
- 過去にできていた事を、再び目標に挙げてしまうミスを防げる

情報バンクについて②

本人の過去の検索ができる

- キーワード検索で過去の課題の変化が分かるのは、今の指導でつまずいた時の参考になる
- 長い期間同じような課題を行っている（例：数える課題を小3から）ことが分かり、目標や手だてを検討する必要があることが分かる

情報バンクについて③

全生徒の目標が見られる

- キーワード検索で他の人の目標を検索すれば、こういう取組をしたいと思った時に、目標や手だてが参考にできる。

情報バンクについて④

もっとこうなれば...

- 検索で出てきた短期目標の抽出表示は年度も領域もバラバラなので、時系列や領域ごとに並ぶようになればいい
- ワークスタディなど授業ごとに検索できれば目標を考えやすい
- 新着任でもわかるように検索方法のマニュアルが欲しい

情報バンクについて⑤

もっとこうなれば...

- 職員室だけでなく，教室で使えるようになれば，目標を考えるケース会議などで使える
- 短期目標抽出表示や推移表が印刷できるようにになれば利用しやすい
- キーワード検索と包括支援プランの区分検索が同時にできれば絞れるのではないか

成果と課題

- 小学部と連携をとり，どのような情報がいつ必要か，検討することができた
- 情報バンクについては，本格的運用に向けて，どう使えるか，どんな機能があればいいかを検討することができた
- 全員の情報バンクが見られる来年度からは，目標や学習内容を考える際に有効利用していきたい。